組合に相談しよう
不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…
練馬支部 03-3825-5522

けんせつ北部
購読料は組合費に含まれています。
定価三十円
発行所
東京土建一般労働組合
城北ブロック会議
東京都豊島区池袋 5-22-15
板橋（3963）5325
練馬（3825）5522
豊島（3986）2471
北（3902）7121
発行人　代表者　佐藤 広平
発行日1日、9日、17日、25日

1000人の来場者と祝った
結成55周年どけんフェスタ

完成した応急木造仮設住宅の屋根からの餅まき

『雨降って地かたまる』
新たな歴史にむかい 大きな一歩

9月7日日曜日、あいにくの雨、雨、雨。光が丘公園芝生広場では合羽を着込んだ実行委員や分会の仲間が10時開始に間に合わせるための準備に必死です。会場には前日建てられたメインステージや各ブースのテント、そしてこの日のメインとなる木造応急仮設住宅が最後の仕上げを待つばかりに建てられています。

55周年を迎えた練馬支部では、フェスタのテーマを産業関連、「まちの救助隊チームナマズ」のお披露目を兼ねて準備をすすめてきました。どんな形にしようか、検討を重ねている中で、会場の光が丘公園の芝生広場が、災害時の緊急避難場所であり、応急仮設住宅の建設予定地であることがわかりました。「ならば、建てよう！」と話がまとまり、これが練馬区や区内在住の国・都・区の各議員への要請、建設協議会との共同へのさらなる運動の進展の力になりました。チームNAMAZUの結成にむけての学習、登録推進運動もフェスタ開催日をひとつの目標にすすめられ、200人を超える登録になりました。

ステージでは、トッキュージャーショーや制服向上委員会などの出演の他、「土建ぞう列車合唱団」も出演。この日のため支部合唱団と主婦の会「とらいあんぐる」を中心に親子の歌い手を募集し、区内の「練馬ぞう列車合唱団」の協力で実現しました。石神井分会の三角良真君（10歳）が団長を努め、50人の「ぞう列車がやってきた」の合唱が場内に広がりました。

練馬支部28の全分会と友好団体による模擬店も雨の上がった午後からは盛況となり来場者にも喜ばれました。

これまで3度周年行事を開催しいずれも2万人を超える来場者でにぎわってきました。今回ばかりは雨がやんだ昼過ぎになってやっと人が動き出し約1万人の来場者にとどまりましたが、本部どけんバンドの協力のもと創られた「フェスタテーマソング」が披露され、ステージの最後に一緒に歌いました。

「雨降って地固まる」、秋の拡大月間、支部700人回復への大きな土台となったフェスタです。

GO! GO! フェスタを力に
秋の拡大

支部創立55周年の記念月間がスタート！
7000人支部回復を実現するために一致団結を！

9月1日を中心におこなわれた「分会フェスタ決起&月間出陣式」は、悪天候のなか組織人数の14%を集めた北大泉分会をはじめ、4分会が参加率10%を超えました。特徴としてはフェスタを手伝ってくれる若手組合員も参加して有力対象者がでた学園分会や、20人を越える参加者で組織部長が群目標の追求を訴えた西大泉分会など、フェスタ決起も併せておこなった今年の月間出陣式には初参加者19人を含む総勢372人が各会場に結集して月間の成功へむけた意思統一がされました。

そして、フェスタが終わりいよいよ本格スタートした秋の拡大月間は、現在（9月16日）までに21分会から55人の加入が届き、前年同時期を上回るスタートダッシュを飾っています。すでに5分会が年間目標を達成して支部を牽引し、目標が一番多く残っている分会でも16人で「2年ぶりの全分会達成」を狙える好位置にあります。

今年は支部創立55周年の節目の年です。その記念月間となる秋の拡大月間で、「悲願の7000人支部回復」を勝ちとるため、月間の柱にすえた「組織大強化！全組合員訪問アンケート」で「アルファ米～頼りになるのは米と土建～」を手土産に訪問対話運動をとりくみます。拡大のご協力お願いします。

秋の拡大月間【成果表】

	9月16日現在	目標	成果	残
1	北練馬	8		8
2	田柄	19	7	12
3	練馬	5		5
4	桜台	12	5	7
5	豊玉	0	2	👑
6	春日	18	2	16
7	高松	13		13
8	貫井	8	1	7
9	土支田	18	2	16
10	南田中	12		12
11	大泉東	15	1	14
12	学園	5	3	2
13	西大泉	13	2	11
14	泉	5	2	3
15	石神井台	14	1	13
16	上石神井	16	1	15
17	旭町光が丘	14	2	12
18	北事業所	−13	7	👑
19	石神井	10		10
20	谷原台	13	1	12
21	関町	16	1	15
22	新大泉	−7	3	👑
23	早宮	7	3	4
24	中村	1	1	👑
25	富士見台	5		5
26	新豊玉	11	1	10
27	北大泉	6		6
28	南事業部	−14	7	👑
支部全体の目標		230	55	175

新しい一分会センターで西大泉分会出陣式
秋の拡大達成にむけて乾杯！

ねりま大根

「贅沢は敵だ」「欲しがりません勝つまでは」「一億総玉砕」少し年齢を重ねた人ならご存知だろう。戦時中、国民はこうした標語でその思想を縛りつけられ、戦争へと突き進まされた。◆先頃、公民館などで九条や平和をあつかった俳句の掲載拒否という報道が続いた。公の場所でのこうした事態は、一体何を意味するのか。戦中の標語は、国や軍がその思想を縛り付けるだけでなく、国民が互いにそれをもって監視していく社会を作り出した。「非国民」などという言葉が発せられた。◆フェスタのメインステージ、制服向上委員会の元気な歌声が響いた。新曲「金目でしょ」「ダッダッ脱原発」。歌詞は誰がつくるんだろうね、と観客からの声。TVではきっと放送されないだろう彼女達の歌。福島に出かけ学習もしている彼女達。雨の中元気をもらった。◆言論、表現の自由が押さえつけられるその行き先は「戦争」の二文字に他ならない。秘密保護法、集団的自衛権行使容認、安倍政権の暴挙が続く中、身の回りに起る小さなことも、見逃さず敏感でありたい。

練馬支部55年のあゆみ ⑤

結成20周年を迎え練馬支部は大きく前進していく。1979年第21回定期大会では「この1年間に組合員、家族は前年比で2倍ちかい回数の大衆行動に参加した」事が基調報告で述べられ、新たな前進への転機の具体化としている。翌年の第22回定期大会では2000人支部達成への方針が打ち出された。24分会の主婦たちによる交流会が開かれ分会主婦の会結成への大きな転機となったのもこの年のことだ。

1980年代に入り、深刻な仕事不足がつづき、42歳独身の左官の仲間がアパートで死亡していたのが数日後に発見された。仲間全体の生命と生活の危機が迫る中で、仕事確保を要求し対区、対都交渉の大衆行動が取り組まれた。

1982年には待望の新支部事務所（高野台）が完成。建設労働者、職人の生活と権利を守る革新の砦ができた。

この頃、大型分会への移行の再編が行なわれ、活動の変化、多様化が進んでいる。分会ごとのレクリエーションも活発に行なわれ、親睦と連帯が広がっていく。

教宣活動が活発になり分会紙が発行、復刊があり、1986年には石神井台分会機関紙「わかば」が100号記念集会を開いた。

昨年の悔しさ バネに再挑戦

本部第36回将棋大会

厚生文化部長・肥野　信彦

今回の大会は、どけん共済会15周年記念として8月に開催されました。練馬支部からは、B級に上石神井分会の明澤治さんと那須岩雄さん、D級に上石神井分会の細沢大悟さん、C級に細沢拓未さんが参加し、団体戦に挑戦しました。

明澤さん2勝2敗、那須さん2勝2敗、細沢（大）さん4勝0敗、細沢（拓）さん1勝3敗の結果でした。

昨年D級2位の細沢大悟さんが今回は優勝！息子の拓未君（10歳）はD級からC級へランクアップし挑戦しましたが、1勝のみとなりました。団体戦では惜しくも入賞を逃し4位にとどまりました。

大会後の懇親会では先生方の本などもいただきました。要員としての参加で忙しかったものの楽しかった一日でした。

【細沢大悟　上石神井分会】

負けそうな将棋もありましたが、相手のミスもあり、運よくD級で優勝することができました。次回はC級でも優勝できるように将棋の勉強をしたいと思います。ありがとうございました。

【細沢拓未　上石神井分会】

1勝3敗だったので、来年はもっと勉強して、もっと勝ちたいです。

手から手へ　築き上げた歴史のページ

スタートへの一日

メインステージ

忙しい中駆けつけてくださった68名の来賓の方々

荒馬座の勇壮な太鼓でいざ開幕！

雨対策は鎌田副委員長が自宅につるしたてるてるぼうず。
あれ？委員長の顔に……

社会風刺たっぷりのアイドルグループ『制服向上委員会』　ダッ脱原発の次は金目でしょ
今日は浴衣姿でこんにちはー！

ドケン・キンバンドの演奏『メモリアルソング』55年記念のオリジナル曲です。上原委員長・伊藤実行委員長はじめみんなで歌いました。

支部合唱団コスモスはお揃いのはっぴで

新豊玉分会・中込祐さん

エエッほんと　一等が当たった！

趣向を凝らした分会や友好団体の模擬店はドケン券でのお買物。行列のできるお店もあちこちに。

平和への思いをこめて
『ぞう列車はいく』
大きな声で
みんなに届け『せんそうはいやだよ』
団長の三角良真くん。

こどもの広場

雨上がり、子ども達の笑い声がひびきました。ミニSL、木工教室、大スライダー、移動動物園……楽しいものがいっぱい！

トッキュージャーのためだもん、雨対策もバッチリ！

模擬店ブース

練マドンナ

秋の活動者会議＆拡大出陣式

秋の拡大月間がはじまり、主婦の会でも、9月11日の定例役員会の後に活動者会議＆出陣式を行ないました。上原誠支部執行委員長、本部主婦の会松下副会長、岡村常任を来賓にむかえ、各分会からの参加で総勢71人が参加しました。拡大への意思統一の前にまず学習。テーマは「練馬支部防災活動と主婦の会」と題して今支部の重要課題として進められているチームNAMAZUについてです。地域での防災活動で東京土建の果たす役割について、またチームの中で主婦の会のできることなどなど、しっかりと学びました。

秋の会員拡大目標は年間の残目標で、すでに2分会は達成しています。自主目標を持ちながら全体で増勢を気づくために奮闘します。5つのブロックごとに決意表明をし、最後は奥澤副会長の音頭で主婦の会バージョンの「頑張ります！」で終了しました。組合のセット加入は先着5名にもれなく景品が出ます。

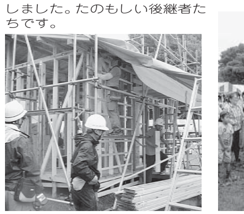
マドンナバージョンで頑張ります！

練馬支部「チームNAMAZU」結成式
【とき】9月30日（火）午後7時30分より
【ところ】練馬支部会館大研修室
【内容】今後の方針提起など
登録をすすめています。是非この機会にどうぞ。

仮設住宅の建設は前日から始められました。晴天の暑い一日でした。

当日は朝からの雨、雨に打たれながらの作業が続きました。足場をはずしてもうすぐ完成です。

ベテランの中で一緒に作業をしました。たのもしい後継者たちです。



『応急木造仮設住宅』建設職人の腕のみせどころ

チームNAMAZU　お披露目

完成した木造応急仮設住宅の前で、練馬支部NAMAZUの紹介。協力いただいた全木協東京都協議会副会長の鈴木さんから、ご挨拶と説明をしていただきました。来場者の皆さんも熱心に耳を傾けていました。「いざという時やっぱり土建さん、災害も安心」

求人

生コンクリート圧送工事 社員・見習（2～3人）
㈱三進圧送（北練馬分会）
練馬区平和台2－6－12
☎03－3931－8411

厨房設備 社員（1人）
㈱プロテクキッチン（南田中分会）
練馬区下石神井6－3－5
☎090－4223－7479

圧接工 社員・見習（2～3人）
㈱新栄ガス圧接（学園分会）
練馬区大泉学園町8－17－7
☎03－5387－5978

家屋解体工事 社員（2～3人）
㈱信和（関町分会）
練馬区関町東2－14－4
☎03－3928－0105

防水工 見習（1人）
松本工業（旭町光が丘分会）
練馬区旭町1－8－7－307
☎03－6794－1907

現場管理 社員・アルバイト（2～3人）
㈱ミッシェル（豊玉分会）
練馬区中村北2－18－2F
☎03－5971－2246

配管設備 常用・手間請・社員・見習（5人以上）
㈲オールトレーディング（北練馬分会）
練馬区北町1－31－10－101
☎090－8779－7402

測量技術者及び測量助手 社員・見習・アルバイト（2～3人）
土地家屋調査士・小関事務所（豊玉分会）
練馬区豊玉北5－4－2
☎03－9337－4951

シーリング防水工 社員・見習（2～3人）
㈲サカエシール（泉分会）
練馬区南大泉1－6－38
☎070－6986－6955

鉄骨工 社員・見習（5人以上）
丸山組（西大泉分会）
埼玉県新座市池田4－8－58
☎090－3002－3123

左官工 社員・常用・手間請・見習（2～3人）
㈲ミナミ工業（土支田分会）
練馬区大泉学園町8－15－15
☎090－8846－7672

電工及び電工助手 社員（4～5人）
㈱三浦工業（新大泉分会）
練馬区大泉町4－22－23
☎03－6760－1711

木造基礎工事 上昇（1人）
㈲吉沢基礎工業（泉分会）
練馬区南大泉4－3－19
☎090－1032－9325

土木・舗装工事ほか 常用・手間請け・社員・見習（2～3人）
㈱三浦工業（新大泉分会）
練馬区大泉町4－22－23
☎090－9153－6489

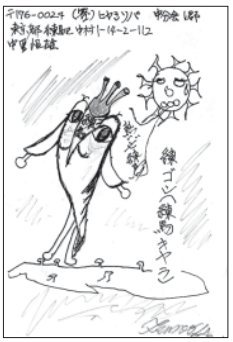
鳶 常用・見習（4～5人）
楓組（田柄分会）
埼玉県吉川市吉川228
☎080－2598－0717

㈱いなばNEXUSU（北事業所分会）
豊島区池袋2－68－12池袋グランディアビル4F
☎03－5911－2570

はつり工
驛田久志（エキタヒサシ）
上石神井分会
練馬区下石神井2－33－14
☎090－9153－6489

サンヒルズA－102
☎03－6760－1711

本部機関紙・支部機関紙への掲載。本部ホームページDON＝NETへの掲載。
掲載料は無料です。
お問い合わせ・申込みは支部事務所まで。
03－3825－5522



中里恒雄・中村分会

読者のひろば

【岡田安子・貫井分会】ダイエットで1日1万歩目指してします。

【中尾八重子・北練馬分会】いつもお世話になっております。毎日のうだるような暑さももう少し「暑さ寒さも彼岸まで」と104歳になる母がよく言っていました。頑張ってのり切りましょう！

【大室知加子・春日分会】55周年のフェスティバルの屋台500色というのは相当な量ですね。主力の人は全体の実行委員に行ってしまうし…どうなるやら…この答えはすぐに出ますね。

【花輪聡・北練馬分会】いつも楽しく読ませてもらっています。毎号、子ども達のイラストをのせて頂きありがとうございます。大喜びでした。長かった夏休みも終わりけず今日もハガキを書いています。

【渡辺正・中村分会】

追田俊夫・学園分会

残暑が厳しくてクタクタでーす。

【小須田勝美・南事業所】我が家では親子で手作りを楽しんでいます。季節ごとに果物でジャムやジュース、近年は干し柿も作って毎日忙しいくらい。そして娘は「発酵食」なるものにも興味をもち、ヨーグルトをつくりはじめ、甘酒で味噌までつくるつもりでいるらしい。食べるのにも忙しくなってきた今日このごろです…。

【吉田敏夫・石神井台分会】バアさんも元気、私も元気、こんなでズーといけばいいネ。孫がそばで笑っているよ。

【笹川一美・高松分会】クロスワードを毎月楽しみにしている一人です。これからもよろしく！

【大田松夫・石神井台分会】暑い時期には格別な美味なる食感。喉を通る瞬間を思い浮かべるだけで、ゴックン生唾を飲み込む。「喉元すぎれば暑さ忘れる」諺どおりになってはいけない。昨今の出来事。原発事故、土砂災害、誘拐事件、薬物使用での運転事件、などなど、人を殺め悲しませる。

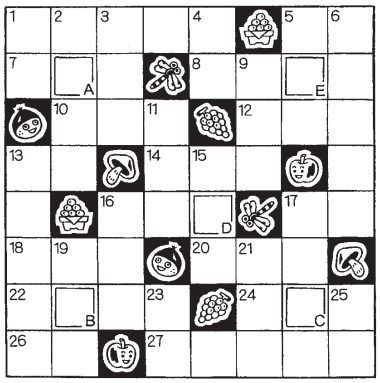
岡田安子・貫井分会

【小林二郎・石神井分会】今年の夏の挑戦「ゴウヤ」の苗を七年ぶりに植えて見た。どう育つか。一日一日が楽しみにしいたが八月、九月にかけて実がむすび収穫しました。食べておいしかったです。又緑の「カーテン」も出来、まだ収穫が続いています。

図書券の当る クロスワードパズル

出題●モロズミ勝

答 A B C D E



二重ワクの文字を、A～Eの順に並べてできる言葉は、なに？

―ヨコのカギ―

①両者の間に立って困惑
⑤炊事、洗濯、清掃
⑦海面上の距離の単位
⑧秋桜とも呼ばれています
⑩縁起が悪いこと。…な予感
⑫眠気。…に襲われる
⑬…に入っては…に従え
⑭政治的、社会的関心や態度。…が高い
⑯巨大なゴリラの怪獣。…コング。
⑰人形にもなる秋の花
⑱木材をつなげて運搬する…流し
⑳紅茶に合う果実
㉒声の調子。…を変えて話す
㉔海水。塩味の…汁
㉖表面と反対側の面
㉗セイロン紅茶で有名

―タテのカギ―

①ダイオウ…ホタル…
②…一過、…の目
③仕事などに一段と力を出す。…を掛ける
④神職を補佐する女性
⑤引き戸の上にある横木
⑥日本工業規格に合格した製品に付ける印
⑨尾花とも呼ばれる秋の七草の一つ
⑪シングルベットが二つ
⑬高い山の頂上で見る荘厳な日の出
⑮秋から冬に時折、ぱらぱらと降る雨
⑯俳句の季語のこと
⑰自宅…の処分
⑲波形をした…屋根
㉑残らず取り入れること
㉓無駄に費やすこと。損失
㉕小高くなった土地

宛先〒176－0023
練馬区中村北1－6－2
東京土建練馬支部
「読者のひろば」係

〆切10月15日

9月号の答え
「ヒヤシソバ」

当選者
植木勇（北事業所分会）
小出誠（貫井分会）
山本きくえ（石神井）
中里恒雄（中村分会）
岡田安子（貫井分会）